



教育委員会だよりの掲載に寄せて

教育長 吉野 剛

町民の皆様こんにちは。日頃より、本町の教育活動にご理解ご協力をいただきまして誠に感謝いたします。島のこどもたちが、確かな学力を身につけ、これからの時代をたくましく生き抜く力を育ていけるよう、学校、家庭、地域と連携しながら全力でとりくんでまいりますので、今後ともご支援のほどよろしく申し上げます。

本町の幼稚園、小学校、中学校においては、今月より新学年度がスタートしました。子どもたちは、新しい目標と希望を持って勉強に、スポーツに、そして文化活動に全力で頑張ってくれるはずです。

そこで、子どもたちが学校や家庭、地域において頑張っている様子や活躍等を中心に、また教育委員会に関わる情報などについて、本広報誌で紹介したいと考え、来月以降も継続して掲載していく予定でありますので、ぜひお読みいただき、子どもたちを激励してくださるようお願い申し上げます。

日々の成果を発表 第17回ヤングフェスティバル

久米島町ヤングフェスティバルが2月17日、具志川改善センターで行われ、会場には保護者をはじめ約400人が来場し、出演者に激励の拍手が送られました。14演目に15団体が参加し、フラダンスやピアノ演奏、バイオリン、エイサー太鼓、空手・古武道、合唱など日頃取り組んでいる活動の成果を発表しました。初めての取り組みとして、玉城流てだの会玉城千枝琉舞道場久米島支部の生徒が舞い、中島みゆき民謡研究会の生徒が地謡をつとめ、子どもらしい元気な舞台となり、会を盛り上げました。



わたしたちのくらしとエネルギー かべ新聞コンテスト 大岳小3位受賞

経済産業省資源エネルギー庁の2018年度「わたしたちのくらしとエネルギーかべ新聞コンテスト」に大岳小学校6年生4人が作成した「球美の島POWER GENERATION新聞」が全国3位にあたる「日本エネルギー環境教育学会特別賞」を受賞しました。4人は海洋温度差発電、火力、太陽光、バガスの町内4つのエネルギー施設の発電方法を調査して、エネルギー発電のしくみをまとめたことが評価されました。

受賞した古見友音さん、又吉乃亜さん、喜久里紋音さん、内間莉麗さんが大田校長とともに吉野教育長に受賞報告を行いました。吉野教育長は「今回の貴重な体験を通して、中学に入っても勉強に励んでください」と児童たちを激励しました。



LIBRARY 図書館 準備室 だより 第6号

教えて、電子図書館サービス Vo.1

電子図書館サービスが昨年11月から始まり、4ヶ月が経過しました。ご利用中の町民の皆様より電子図書館に関する質問がありましたので、今月より分かりやすくお答えします。



電子図書館って何？



電子図書館とはインターネットがつながる環境で、電子化された本を貸出・返却できるサービスです。一般の電子書店では本などのコンテンツを買って読むので、一度買えばいつまでも読むことができますが、久米島町電子図書館は貸出サービスなので、一定期間がくると返却することとなります。電子図書館には右記のようなメリットと課題があります。

■主なメリット

- ・インターネットがつながるパソコンやスマートフォンなどがあれば、いつでもどこでも好きな本が読める。
- ・画面上で、貸出や返却手続きができるので便利。

■現時点での課題

- ・貸出可能な本（電子書籍）の数が少ない。
- ・インターネットの通信環境や端末（パソコンやスマートフォンなど）の種類によっては、利用に制限がかかる場合がある。

お問合せ 教育委員会 ☎985-2287